

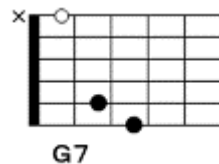
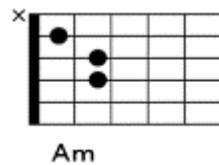
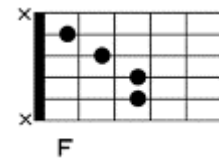
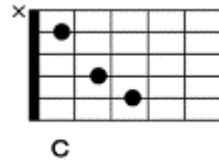
お座敷小唄 「和田弘とマヒナ・スターズ・松尾和子」

作詞、不詳 作曲、陸奥明

C F C
富士の高嶺に 降る雪も
Am C G7 C
京都 先斗町に 降る雪も
F C F G7
雪に変わりはないじゃなし
C G7 C
とけて流れりゃ 皆同じ

C F C
好きで好きで 大好きで
Am C G7 C
死ぬ程好きな お方でも
F C F G7
妻と 言う字にゃ 勝てやせぬ
C G7 C
泣いて別れた 河原町

C F C
ぼくがしばらく 来ないとて
Am C G7 C
短気 おこして やけ酒を
F C F G7
飲んで身体を こわすなよ
C G7 C
お前一人の 身ではない



C F C
一目見てから 好きになり
Am C G7 C
ほどの良いのに ほだされて
F C F G7
よんでよばれて いる内に
C G7 C
忘れられない 人となり

C F C
どうかしたかと 肩に手を
Am C G7 C
どうもしないと うつむいて
F C F G7
目にはいっぱい 泪ため
C G7 C
貴方しばらく 来ないから

C F C
唄はさのさか どどいつか
Am C G7 C
唄の 文句じゃ ないけれど
F C F G7
お金も 着物も いらないわ
C G7 C
貴方ひとりが 欲しいのよ